

中間処理施設における環境計測（排出ガス）結果について

中間処理施設における環境計測は、中間処理施設の運転期間中に廃棄物等の処理を行うことによる環境面を把握することを目的としている。今回、中間処理施設運転開始後の平成 15 年 10 月及び 11 月に実施した排出ガスの調査結果をとりまとめた。

1. 調査の概要

(1) 調査日

平成 15 年 10 月 22 日（水）及び 11 月 27 日（木）

※11 月 27 日は 1 号炉のみ

(2) 調査地点

中間処理施設（1 号炉、2 号炉）の煙突

(3) 検体採取機関及び分析機関

検体採取機関：直島環境センター、県環境保健研究センター

分 析 機 関：県環境保健研究センター

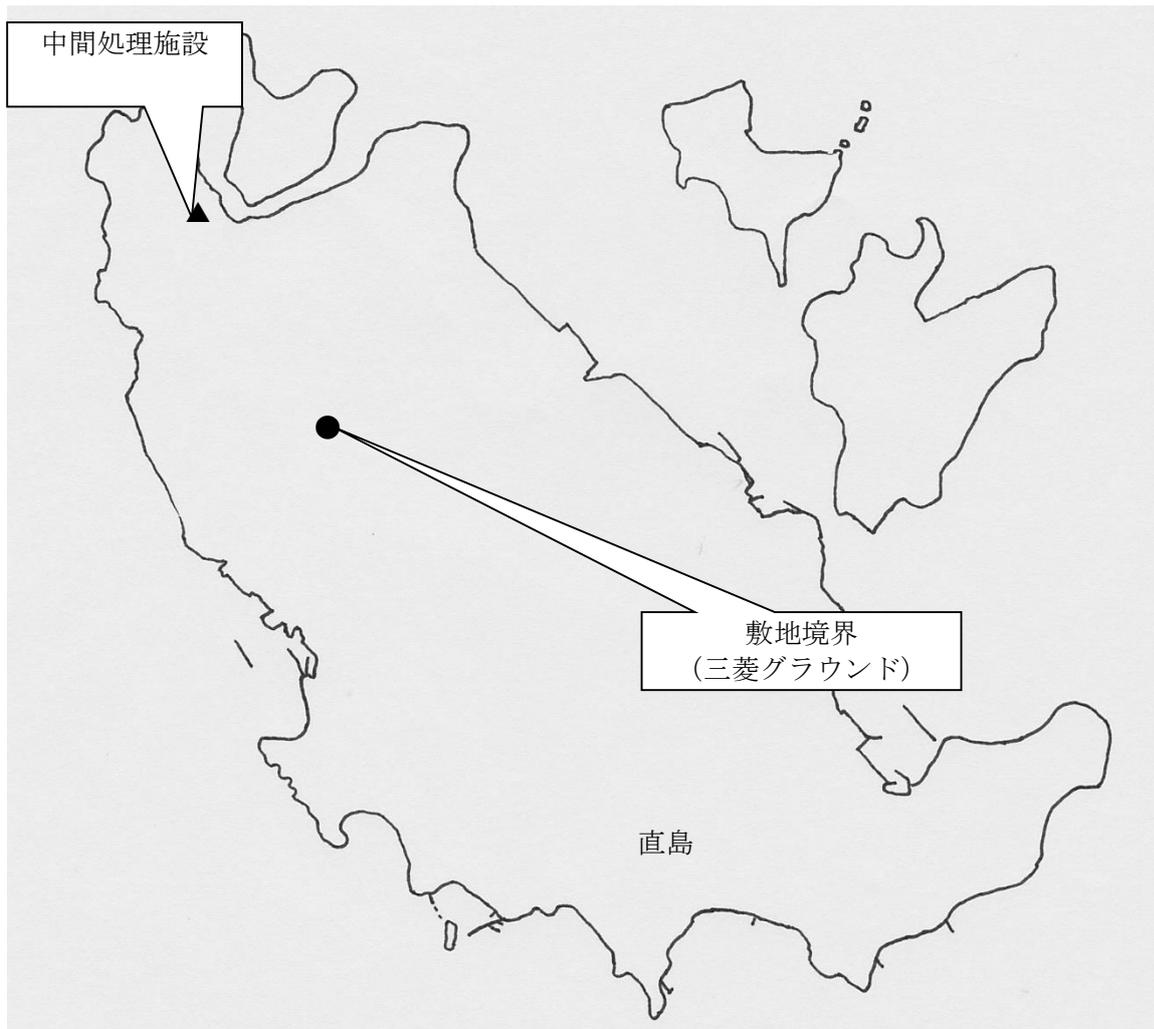
2. 結果の概要（表 1 参照）

- ・10 月 22 日及び 11 月 27 日の窒素酸化物、塩化水素、水銀が 1 号炉及び 2 号炉で検出されたが、管理基準値未満であった。
- ・ダイオキシン類及びその他の項目については、管理基準値を満足していた。

表1 中間処理施設における環境計測結果

検査項目	単位	1号炉		2号炉	管理基準値
		H15.11.27	H15.10.22	H15.10.22	
ばいじん	g/m ³ N	<0.001	<0.001	<0.001	0.02
硫黄酸化物	ppm	<0.6	<0.6	<0.6	20
窒素酸化物	ppm	29	38	38	100
塩化水素	ppm	2.1	3.5	4.1	40
カドミウム	mg/m ³ N	<0.006	<0.006	<0.006	0.2
鉛	mg/m ³ N	<0.15	<0.15	<0.15	5
水銀	mg/m ³ N	0.14	0.14	0.14	4
砒素	mg/m ³ N	<0.0075	<0.0075	<0.0075	0.25
ニッケル	mg/m ³ N	<0.075	<0.075	<0.075	2.5
全クロム	mg/m ³ N	<0.6	<0.6	<0.6	20
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.0016	-	-	0.1
湿り排出ガス量	m ³ N/Hr	26,300	26,900	26,500	-
乾き排出ガス量	m ³ N/Hr	19,600	21,800	21,300	-
酸素濃度	%	6.1	7.5	5.8	-
排ガス温度	℃	188	189	188	-

(注)数値は、残存酸素濃度12%補正值である。



調査地点図 (▲：調査地点)